



平成29年度 日本動画協会 人材育成委員会
アニメ制作新人研修
 ～制作進行とクリエイターの関係～
開催のご案内

11月27日(月)
 14:00～18:00
 (受付13:30～)
 (60分×3講座)

会場

DNPプラザ 2F イベントゾーン (東京アニメセンター2F)
 住所：東京都新宿区市谷田町1-14-1 DNP市谷田町ビル)
 最寄駅：市ヶ谷駅 (有楽町線・南北線・JR・都営新宿線) 徒歩1～6分

対象

制作進行歴1年～3年程度、1社5名まで
 (定員72名、参加希望者が多い時は調整をお願いする場合があります)

参加費

1名様：2,000円(税込)
 (当日、受付にて領収書をお渡しいたします)

一般社団法人日本動画協会では、今後のアニメ業界を担う若手の人材育成を行っています。
 本年度は、アニメ制作スタジオの新人制作進行を対象にして、キャリアアップにあたって大事な
 考え方を伝える3コマの講座を実施します。是非、各社、この機会に奮ってご参加ください。

開催プログラム

14:10-15:10

<時代と共に変化する制作進行の仕事>



株式会社トムス・エンタテインメント
 特別顧問 (事業本部長付)

吉田 力雄

代表作「名探偵コナン」
 「ルパン三世 カリオストロの城」

1978年、株式会社 東京ムービー入社。制作[演出助手]としてTVシリーズ『巨人の星』『新・巨人の星』『新・巨人の星II』を、劇場作品では、宮崎駿監督作品『ルパン三世 カリオストロの城』の制作担当を経て当時の先駆けとなった海外共同製作作品に参加。その後、『それいけ!アンパンマン』『名探偵コナン』等の製作委員会に参加。2001年以降、取締役・営業管理部長兼デジタル素材制作室長、マーケティング局長に就任。また、一般社団法人日本動画協会副理事長として、アニメーション業界の下請法遵守ならびに制作プロダクションの環境および地位向上の活動に注力。現在に至る。

15:20-16:20

<デジタル時代の制作進行>



株式会社スタジオ雲雀
 システムアドミニストレータ
 デジタル作画・技術担当

齋藤 成史

代表作「深森男子!青山くん」
 (システムアドミニストレータ)

スタジオ雲雀・ラルケ及びラークスエンタテインメントの社内システム全般と、映像関連の技術を担当。社内のデジタル作画化に伴い、デジタル作画の技術講習やワークフロー構築も携わっている。作品に直接関与する事はない裏方だが、各部署の制作活動に何らかの関りをもつため、担当範囲は広い。

16:30-17:30

<クリエイターが求める制作進行>



株式会社プロダクション・アイジー
 取締役 アニメーター

後藤 隆幸

代表作「攻殻機動隊 S.A.C 2nd GIG」
 「黒子のバスケ」

プロダクション・アイジー取締役。ドラゴンプロダクションなどを経て、アニメーターとして東映動画やタツノコプロの作品に参加。1988年、『赤い光弾ジリオン』終了後にタツノコ制作分室の石川光久とともに有限会社アイジー・タツノコ (現・プロダクション・アイジー) を設立。【主な参加作品】『Gu-Guガンモ』(1983、作画監督・原画)『赤い光弾ジリオン』(1987、キャラクターデザイン・作画監督)『ぼくの地球を守ってPlease Save My Earth』(1993、キャラクターデザイン・総作画監督)『HUNTER×HUNTER』(1999、キャラクターデザイン・作画監督)『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』(2002、作画監督)『攻殻機動隊 S.A.C. 2nd GIG』(2004、キャラクターデザイン・作画監督)『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society』(2006、キャラクターデザイン・総作画監督)『獣の奏者エリン』(2009、キャラクターデザイン・総作画監督)『黒子のバスケ』(2012～2017、総作画監督) など

17:30-18:00

<質疑・名詞交換会>

お申し込みはこちらから ▶ URL: <https://goo.gl/egexC3>
 参加締切 11月24日(金) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

講座概要

〔1〕 時代と共に変化する制作進行の仕事

株式会社トムス・エンタテインメント

吉田 力雄

概要

1978年に東京ムービーに入社して「新巨人の星Ⅱ」制作進行を務めて以降、「ルパン三世 カリオストロの城」や「名探偵コナン」を手掛けながら、39年間もの間アニメ制作に携わってきた吉田氏。制作進行という仕事が時代と共にどのように変化していったのか、そして、何が求められ続けたのかをお話いただく。

〔2〕 デジタル時代の制作進行

株式会社スタジオ雲雀

齋藤 成史

概要

「潔癖男子！青山くん」の制作にシステムアドミニストレータとして携わり、紙を一切使用しないフルデジタル制作を実現したスタジオ雲雀の齋藤氏。デジタル化が進められる将来のアニメ制作において、「制作進行」とはどのような仕事になっていくのか、齋藤氏に将来像をお話いただくとともに、デジタル時代でも変わらない「制作進行」に求められる能力を聞く。

〔3〕 クリエイターが求める制作進行

株式会社プロダクション・アイジー

後藤 隆幸

概要

1988年『赤い光弾ジリオン』でキャラクターデザインを務めて以降、「攻殻機動隊 S.A.C 2nd GIG」「黒子のバスケ」などの数々のアニメ作品でキャラクターデザインや作画監督を務められてきた後藤氏。そのキャリアから、共にアニメ制作に向かう「制作進行」に何を求めるのか、どのような「制作進行」を目指してほしいのかをお話いただく。

アクセス

会場

DNPプラザ 2F イベントゾーン
(東京アニメセンター2F)

住所

東京都新宿区市谷田町1-14-1 DNP市谷田町ビル)

最寄駅

有楽町線	市ヶ谷駅 6番出口から徒歩1分
南北線	市ヶ谷駅 6番出口から徒歩1分
JR	市ヶ谷駅 徒歩5分
都営新宿線	市ヶ谷駅 1番出口から徒歩6分

アクセスマップ



<お問い合わせ>

一般社団法人日本動画協会
担当：小林洋子・埜田浩一

〒101-0021 東京都千代田区神田和泉町1-7-2 百瀬ビル2階
TEL: 03-5839-2930 FAX: 03-5839-2931
e-mail: office@aja.gr.jp
WEB: <http://www.aja.gr.jp/>

平成29年度
日本動画協会 人材育成委員会
アニメ制作新人研修

～制作進行とクリエイターの関係～

